

社会基盤工学課題の詳細（～5月10日）

これまで3年生の夏休み課題（必須）であった建設論文を前倒しで行います。理由は、コロナウィルスによる学校の休業により、ただでさえ忙しい3年生の夏休みがさらに多忙化することが予測されるからです。例年、第2回定期テストが終わり、夏休みに入る前の2回程度の授業で書き、書き終えない部分が夏休みの課題でした。今回はこの課題を2回の授業とみなし、G.W.の課題とします。

1. テマ

『わたしの街をこうしたい』

- ・自分が住んでいる街をどのような街にしたいですか
- ・あなたが目指す街づくりを教えてください

2. 提出物

ファイル・パソコン・スマホで様式を気にせず、1200～2000文字程度で作成する。

ファイル形式は、メール本文、テキスト、word、pdfのいずれか。

なお、やむを得ない事情でファイル送付できないときは、原稿用紙縦書き（400文字3～5枚）を学校、担任宛に郵送する。

〒420-0813 静岡市葵区長沼500-1
県立科学技術高等学校

3. 提出先・締切

kagikousa@gmail.com

5月8日（金）までにメール送付すること。なお、メールタイトル、添付ファイルに氏名を書くこと。例）『建設論文の提出（青木康太）』

郵送は5月8日（金）までに郵送（当日消印有効）する。

4 参考

- 1 テーマの方向性を設定……建設論文なので、建設業の仕事を前提に書く
例) 自然災害に強いまちづくり 高齢者に住みやすいまちづくり
若者が住みやすいまちづくり 持続可能なまちづくり
公害のないまちづくり 自然と共生できるまちづくり
良好な風景のあるまちづくり
- 2 自分の住んでいる街の現状……良いところ・悪いところ・思い
- 3 良いところを活かす方策・悪いところをなくす方策……
- 4 その方策により街はどのように変化するか
- 5 方策の実現可能性や効果を踏まえ最終案（or 実施順序）の絞込み
- 6 結論として、『わたしの街をこうしたい』